

良好な景観の保全・創出

川が本来有する自然景観を基調として、武庫川らしい景観の保全・創出に努めます。

自然景観を基調とした武庫川らしい景観を保全・創出するため、武庫川を特徴づける自然環境や、下流域のクロマツ・アキニレ等の樹木、武庫川峡谷の自然景観、瀬戸内海と日本海を結ぶ「ふるさと桜づつみ回廊」など、地域固有の景観資源を保全するとともに、歴史・文化といった沿川の地域特性に配慮しつつ、地域と一体となった景観形成に努めます。



下流部のクロマツ



武庫川峡谷



ふるさと桜づつみ回廊

河川利用と人と河川の豊かなふれあいの確保

治水や自然との調和を図りつつ、水とふれあえる場の確保に努めます。

都市近郊にある武庫川では、多様な河川空間利用が行われています。このことから、自然環境及び治水計画との調和に留意しつつ、水と緑のオープンスペースとしての河川利用など、多様な要望に応えられるよう努めます。

また、地域の人々に武庫川の自然環境や水辺を利用した環境に関する学習を支援するため、関係機関と連携して、河川利用の利便性の確保を図るとともに、自然を生かした水辺の創出や施設の整備に努めます。



河川敷のコスモス畑(尼崎市)

水質の向上

さらなる水の「質」の向上に努めます。

武庫川の水質については、環境基準を満足していますが、さらなる水の「質」の向上を目指して、類型の格上げなどを視野に入れるとともに、下水道整備の推進や、わかりやすい水質指標による調査、水生植物による自然浄化機能の向上などに取り組みます。

区間	環境基準点	類型 (BOD 基準値)	BOD 測定値	
			昭和 58 年	平成 20 年
大橋～上流	大橋 (三田市)	A 類型 (2mg/ℓ 以下)	1.2mg/ℓ	1.4mg/ℓ
大橋～仁川合流点	百間樋 (伊丹市・宝塚市)	B 類型 (3mg/ℓ 以下)	6.7mg/ℓ	1.5mg/ℓ
仁川合流点～河口	甲武橋 (尼崎市・西宮市)	C 類型 (5mg/ℓ 以下)	7.6mg/ℓ	2.0mg/ℓ

BOD 基準値の達成状況



一口メモ 天然アユが遡上する川づくりに取り組みます

アユを武庫川のシンボル・フィッシュとして位置づけて、関係機関や地元住民との適切な役割分担のもと、魚道の改善やみお筋の確保などによる移動の連続性の向上、産卵場及び稚魚期の生息場所の確保等の必要な対策を検討し、実施可能なものから取り組んでいきます。



武庫川のアユ

利水

正常流量の確保

豊かな流れを守るため、合理的な水利用が行われるよう働きかけていきます。

河川の流況については、概ね正常流量^{※9}を満足しています。より豊かな流量を確保するため、利水者の理解と協力を得て、適正な河川水の利用に努めるとともに、節水の啓発、雨水・再生水利用の促進等に取り組み、合理的な水利用の促進に努めます。

※9 正常流量

流水の正常な機能を維持するために必要な流量であって、動植物の保護、景観などを考慮して定める渇水時にも確保すべき維持流量と、利水上必要な水利流量の双方を満足する流量



青野ダムの放流

緊急時の水利用

渇水時の利水者間調整に努めるとともに、震災などの緊急時にも川の水が利用できるよう取り組みます。

渇水時には、渇水調整会議等を設置し、利水者間の相互調整が円滑に行われるよう努めます。また、水道水源や供給量の安定性を高めるため、関係者と連携して、給水ネットワークの整備による広域的な水融通の円滑化に取り組みます。

震災などの緊急時には、河川水を消火用水や生活用水として取水できるよう配慮するとともに、ダム貯留水の利用ができるよう、ダムからの緊急放流などの措置を関係機関と連携して実施します。



ダム渇水状況(川下川ダム)

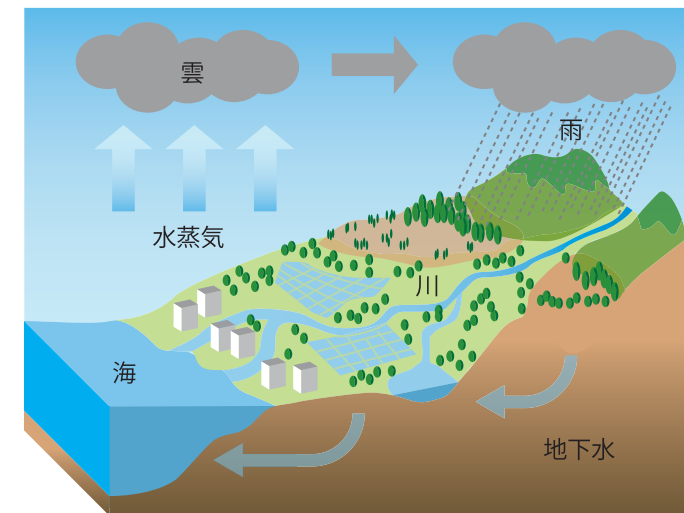
健全な水循環の確保

健全な水循環の確保を目指し、流域の保水・貯留・地下水かん養機能の保全に努めます。

兵庫県の水に関する総合的な指針である「ひょうご水ビジョン」に基づき、健全な水循環の確保を目指して、流域の水循環の把握に努めるとともに、実効性のある取り組みを実施します。

なお、地下水かん養は、河川流量確保に寄与する要素のひとつと考えられることから、この保全に取り組みます。

また、降った雨を地中に染み込ませる透水性舗装や浸透ますなどの貯留浸透施設の整備を関係機関と連携して推進します。



水循環イメージ